

避難所
閉鎖

生活再建へ決意新たに

東日本大震災で被災した気仙沼市本吉町小泉地区の人たちの避難所となっていた室根町の旧津谷川小学校の避難所閉所式は、8月21日に現地で行われました。

同地区の人たちは、震災が被災した当初は気仙沼市小泉中学校に避難していましたが、入浴など避難所の環境をよりよくするため、4月17日から室根町の旧津谷川小学校に移りました。津谷川地区と小泉地区はサケの放流を通じた交流を約20年にわたり続けてお



避難していた小泉地区の人たちが出席した閉所式



津谷川小学校の避難所を清掃する人々

り、その縁で集団避難が実現しました。最大で30世帯85人が生活していましたが、仮設住宅などへの入居が進み、8月7日に全員が移転しました。閉所式には、避難していた小泉地区の人たち約40人と、気仙沼市、当市の関係者約30人が出席。避難所本部長として避難所の運営の取りまとめを行ってきた小泉地区振興会連絡協議会長の芳賀勝司さん(67)は、「震災発生当初から炊き出しや食材の提供をいただいた。食料調達もままならな

かった私たちは、言葉に言い表せないほどの感謝の気持ちだった」と声を詰まらせながら当時を振り返り、「震災から約4カ月にはわたり一関市、津谷川の皆さんに大変お世話になった。これから厳しいハードルが待ち受けているかもしれないが、復興に向けてまい進していきたい」とあいさつしました。

炊き出しなどの支援を続けてきた津谷川地区の人たちを代表して津谷川地区自治会振興会長の畠山英一さん(63)は「いろいろ大変な時期もあると思うが、体に気を付けて復興に向けて頑張ってください」と激励しました。

式終了後には、小泉地区の人たちとボランティアの人たちが清掃を行い、感謝の気持ちを表しました。津谷川地区では、避難所が開設されている期間中、お花見などの交流会も行つたといい、今後も交流を継続していきたいとしています。

スポーツ

世界へ、全国で、一関勢が活躍



日本代表の久保さん(右)と皆川さん(左)ペア

と久保経介さん(青藍泰斗高2年)のペアが8月19日、勝部市長を訪れ、優勝を報告しました。同ペアは、今年10月にチェコで行われる世界選手権の日本代表に選ばれており、2大会連続して世界の舞台で活躍します。勝部市長は「思いが強いけれど夢はかなう。がんばって一関の名を世界に広めてください」と激励しました。

■フェンシング

ダンススポーツ 7月31日に開催されたダンススポーツグランプリin静岡全日本選手権ユースのラテンの部で優勝し、来年北京で開催される世界選手権への出場を決めたボディアート一関所属の皆川円さん(一関二高1年)

7月29日〜8月2日にかけて青森県むつ市で開催された北東北インターハイのフェンシング女子個人エペで準優勝した千葉春菜さん(一関二高3年)と同サークルで7位に入賞した佐藤葵さん(同)は8月18日、市役所を訪れ、勝部市

長に入賞報告をしました。佐藤さんは「県代表として恥じないようプレーした」と語り、全日本選手権に出場する千葉さんは「先生や先輩、チームメイトのおかげ。優勝を目指しがんばる」とさらなる躍進を誓いました。勝部市長は「岩手の人に元気を与えてくれた



健闘を誓うなのはなクラブのメンバー



入賞を報告した千葉さん(左)と佐藤さん(右)

と称え、「将来はオリンピックを目指してほしい」と激励しました。 ■ゲートボール 9月24日から花巻市で開催される全国選抜ゲートボール大会のミドルレディースクラス(64歳未満)に出場するのはなのはなクラブ(伊東シズエ代表)のメンバーらが8月25日、市役所を訪れ、勝部市長

平泉ナンバー

実現に向け、10万人署名にご協力を



平泉ナンバーイメージ

の効果をあげています。また、東日本大震災からの復旧・復興にも大きく寄与すると考えています。

■ご当地ナンバー導入例

仙台(宮城県)、会津(福島県)、富士山(山梨県、静岡県)、鈴鹿(三重県)など

■10万人署名活動

市では、行政区長を通じて9月中に各世帯に署名用紙を配布しますので、一人でも多くの署名にご協力をお願いします。なお、年齢、運転免許の有無は問いません。

■実現させる会のエリア

金ケ崎町、奥州市、平泉町、一関市、藤沢町



◎問い合わせ先
〒021-8501(住所) 不要 本庁企画調整課 ☎ 208641

本市をはじめとする5市町の商工会、観光協会、行政で構成する「平泉ナンバーを実現させる会(会長 宇部貞宏一関商工会議所会頭)」では、平泉ナンバーの早期実現を目指し、両警および胆江全域で10万人の署名活動に取り組むことになりました。

平泉ナンバーの実現により平泉の文化遺産を核とする地域づくりや、知名度アップなどが期待されます。

■ご当地ナンバーのメリット 走る広告塔として、知名度アップによる地域振興、観光振興、運転マナーの向上など

に健闘を誓いました。伊東代表は「2球を大事に、みんなと協力しながら集中して大会に臨みたい」と抱負を語り、勝部市長は「勝敗にこだわり過ぎず、楽しんでプレーしてほしい」と激励しました。

108歳おめでとうおめでとう

小野寺才さん(一関) 8月20日

入所する施設で100歳を迎えた才さん。家族、親戚、入所者からあたたかい祝福を受けました。

